H31アクションプラン　事業No. 28

Ⅰ.事業の基礎情報

事業名		交通安全啓発事業					担当部・グループ名	都市政策部　防災防犯グループ				
総合計画（基本計画）体系	個別目標	(9)安全・安心が実感できるまちづくりを進めます										
	こんなことに取り組みます	地域・警察・事業者・関係機関と連携し、特に自転車の運転マナーの向上、高齢者や子どもの交通事故防止に向けた取組みなど、交通安全対策を進めます。										
	みんなで目指すまちづくり指標名	人口1,000人当たりの交通事故発生件数										
		策定時の値 2017	3.9	実績値 2018	-	実績値 2019	-	実績値 2020	-	目標値 2021	3.0	（単位）件
	総合戦略	□該当する　■該当しない					予算事業名	交通安全施設事業 交通安全指導啓発事業				

Ⅱ.目指す姿

このアクションプランによって実現したい目指すべき市の姿	☆交通事故発生状況や交通安全対策に関する情報共有等が図られる中で、市民一人ひとりの交通安全意識が高まり、誰もが安心で安全だと感じながら暮らしている。 ☆地域・警察・事業者・関係機関と連携し、交通安全に対するハード対策やソフト対策が積極的に実施され、交通事故発生件数が減少している。

Ⅲ.課題

目指す姿実現に向けた課題	①歩行者保護や飲酒運転根絶など、ドライバーに対する交通安全対策を推進していく必要がある。 ②近年、増加傾向にある自転車が絡む交通事故の減少に向け、関係機関等と連携・協力して取り組んでいく必要がある。 ③近年、増加傾向にある高齢者が加害者となる交通事故の減少に向け、関係機関等と連携・協力して取り組んでいく必要がある。 ④市内の交通事故発生状況、傾向や対策など、市民への情報発進・情報共有を図る中で、市民一人ひとりの交通安全意識を高めていく必要がある。

【PLAN】

Ⅳ.目指す姿の実現に向けた4年間の工程表・事業概要

事業年度	2018（平成30年度）	2019（平成31年度）	2020（令和2年度）	2021（令和3年度）
事業計画	【交通安全活動】 安全協会・警察等と連携 ・一斉大監視、街頭指導 ・自転車の安全な乗り方指導・啓発 ・高齢者運転免許証自主返納の利用促進に向けた対策・支援協議 ・高齢者を対象とした交通安全講話等の実施 【情報提供・共有】 ・パトネットあいち等を活用した交通事故発生状況・地域情報の発信 【交通安全施設】 ・カーブミラー等の新設・維持管理・台帳整備	【交通安全活動】 安全協会・警察等と連携 ・一斉大監視、街頭指導 ・自転車の安全な乗り方指導・啓発 ・自転車ｼﾐｭﾚｰﾀを活用した交通安全教室の実施 ・高齢者運転免許証自主返納の利用促進に向けた対策・支援協議 ・高齢者を対象とした交通安全講話、歩行者ｼﾐｭﾚｰﾀを活用した交通安全教室等の実施 【情報提供・共有】 ・パトネットあいち等を活用した交通事故発生状況・地域情報の発信 【交通安全施設】 ・カーブミラー等の新設・維持管理・修繕 ・水銀灯など道路照明灯のLED化	【交通安全活動】 安全協会・警察等と連携 ・一斉大監視、街頭指導 ・自転車の安全な乗り方指導・啓発 ・自転車ｼﾐｭﾚｰﾀ等を活用した実践的な交通安全教室の実施 ・高齢者運転免許証自主返納促進の支援拡充 ・高齢者を対象とした交通安全講話、歩行者ｼﾐｭﾚｰﾀ等を活用した実践的な交通安全教室等の実施 【情報提供・共有】 ・パトネットあいち等を活用した交通事故発生状況・地域情報の発信 【交通安全施設】 ・カーブミラー等の新設・維持管理・修繕 ・水銀灯など道路照明灯のＬＥＤ化	【交通安全活動】 安全協会・警察等と連携 ・一斉大監視、街頭指導 ・自転車の安全な乗り方指導・啓発 ・自転車ｼﾐｭﾚｰﾀ等を活用した実践的な交通安全教室の実施 ・高齢者運転免許証自主返納の利用促進協議 ・高齢者を対象とした交通安全講話、歩行者ｼﾐｭﾚｰﾀ等を活用した実践的な交通安全教室等の実施 【情報提供・共有】 ・パトネットあいち等を活用した交通事故発生状況・地域情報の発信 【交通安全施設】 ・カーブミラー等の新設・維持管理・修繕 ・水銀灯など道路照明灯のＬＥＤ化
事業費総額（千円）	（当初）　21,861	（当初）　20,795	（見込）　20,795	（見込）　20,795
財源内訳 一般財源	21,861	20,795	20,795	20,795
財源内訳 特定財源	0	0	0	0
特記事項	「平成30年度アクションプラン」に記載誤りあったため、下記のとおり訂正記載しています。 誤）H30当初予算20,932　正）H30当初予算21,861			

【DO】

Ⅴ.平成30年度取り組みの成果

目指す姿実現のためにこれまで何をしてきたか。どんな成果があったか。

取組み	ゼロの日の街頭活動、交通安全運動期間中の一斉大監視活動、スーパー等での啓発活動を実施した。
	小学生を対象に、自転車の安全な乗り方教室を実施した。
	いきいきクラブ会員を対象とした交通安全講話、高浜市交通安全協会が主体となり、自主返納した高齢者に、商店振興会加盟店で使用できるスマイルカード2千円分を贈呈した。
	広報やホームページへの掲載、まち協の会議や防災訓練説明会など、住民が参加する様々な機会を活用して概要説明を行い、パトネットあいちの登録促進に努めた。
成果	高浜市交通安全協会、高浜市交通安全指導員会、碧南高浜安全運転管理協議会、碧南警察など、関係機関等と連携して交通安全対策に取り組む中で、交通事故発生件数の減少に寄与することができた。

【CHECK】 ⇓

Ⅵ.平成30年度取り組みから見えてきた新たな課題(改善が必要なこと)

目指す姿実現に向け、これまでの取り組みから見えてきた課題

- ■ 歩行者保護や飲酒運転根絶など、ドライバーに対する交通安全対策を推進していく必要がある。
- ■ 近年、増加傾向にある自転車が絡む交通事故の減少に向け、関係機関等と連携・協力して取り組んでいく必要がある。
- ■ 近年、増加傾向にある高齢者の交通事故の減少に向け、関係機関等と連携・協力して取り組んでいく必要がある。
- ■ 市内の交通事故発生状況、傾向や対策など、市民への情報発信・情報共有を図る中で、市民一人ひとりの交通安全意識を高めていく必要がある。

【ACTION】 ⇓

Ⅶ.目指す姿の実現に向けた取り組み／平成31年度事業費積算根拠

課題の解決に向けて…　平成31年度に取組むこと　・　令和3年度までに取組むこと

Ⅲと対応する課題		
①	平成31～令和3年度	ゼロの日街頭活動、一斉大監視活動、スーパー等での啓発活動等を実施する。
②	平成31～令和3年度	駅や学校の駐輪場等での自転車通勤・通学者への啓発活動、小学生を対象とした自転車の安全な乗り方教室、自転車シミュレータ等を活用した実践的な交通安全教室等を実施する。
③	平成31～令和3年度	高齢者を対象とした交通安全講話、高浜市交通安全協会と連携した高齢者運転免許証自主返納支援制度、歩行者シミュレータ等を活用した実践的な交通安全教室等を実施する。
④	平成31～令和3年度	広報やホームページへの掲載、住民が参加する様々な機会を活用して、パトネットあいちの登録促進に努める。

平成31年度事業費内訳	•交通安全施設光熱水費 3,679千円　•交通安全施設整備工事費　2,576千円 •交通安全指導員会委託料 3,005千円 •交通安全推進活動業務委託料 5,516千円　等
特定財源の内訳	—